

指導者委員会よりお知らせ

1. 国体・マスターズ・スポレクの監督について

上記の監督は2012年（平成24年）の大会から、日体協が定める公認スポーツ指導者でなければならないと決定しました。

2. 日体協が定める公認スポーツ指導者の、資格更新のための義務研修の変更について

平成20年4月1日以降から、バドミントン競技の有資格者は、資格有効期限内（4年間）に（財）日本バドミントン協会が実施する（認める）研修会を1回以上受講しなければなりません。

3. 「公認スポーツ指導者制度」の登録更新について

指導者資格保持のためには、4年に一度登録更新を行うことになっております。更新間近になりますと、日本体育協会より本人宛に連絡がありますので速やかに手続きを行ってください。

なお、万一何らかの事情で資格有効期限内に登録更新ができなかった場合でも、資格復活制度があります（別途事務手数料がかかります）ので、日本バドミントン協会普及指導開発部までお問い合わせください。

4. 上記を踏まえ、長野県バドミントン協会として、次のように対策・対応を図りたいと考えています。

- ① 平成21年度に、公認スポーツ指導者（指導員：バドミントン4級）の資格取得講習会の実施を希望・申請していきます。「専門科目」は、長野県内で履修できます。
- ② 「一般科目」は、NHK学園の通信講座で履修することになります。レポート提出となります。これは、公認スポーツ指導員資格の基礎資格となり、必ず受講しなければいけません。平成20年度に受講することもできます。
- ③ 日体協が定める公認スポーツ指導者の、資格更新のための義務研修も平成21年度に実施する予定です。

*講習会に関する問い合わせは、下記の担当まで連絡願います。

西澤賢治 p64580@school.chikuma-ngn.ed.jp